

福原アカデミー2017 募集要項



グローバルリーダー育成講座「福原アカデミー」は 2016 年度同様、海外研修を予め年間計画の中に組み込み、「**教室での授業**」×「**教室外での課外活動**」を一体化させた、生徒みずからが主体的に参画する密度の濃い講座として、2017 年度も引き続き開講いたします。

自分の軸を確立するための哲学的アプローチはこれまでどおり継承しつつ、2017 年度は年間テーマとして「**テクノロジーと社会**」を課題に掲げます。そのため、国内・海外のテクノロジー系企業や研究機関等の訪問も、授業の中に組み込まれます。

【アカデミー趣旨】世界のトップスクールを経てグローバルリーダーになるための 1 年間集中コース

本アカデミーに参加した学生は、学院長との対話、多くの教養やリーダーに触れる機会、今後の世界の成長地域での体験等を通じ、自らを深く理解し、世界に対する見方（知識に関する問いを含む）、探索的なプロジェクト実行、世界に対する働きかけの方法などを多面的に学びます。

アカデミー終了時には、世界のトップスクールや東京大学推薦入試・京都大学特色入試・大阪大学世界適塾入試、および早慶の AO 入試等に合格できるエッセイが、内容面も含め書けるようになるのは勿論、2020 年度以降の新大学入試で求められる「自ら課題を発見し、深く考え、表現する力」、すなわち大学卒業後、グローバルな社会で活躍するための基盤となる社会人基礎力・汎用的スキルをしっかり身に付けることができます。

【2017 年度 年間カリキュラム】

ターム	前期（教室内＋訪問研修）			海外研修
大テーマ	リーダーシップ基礎＋「テクノロジーと社会」課題探究			イノベーションの最先端を体感
月	4月	5（4）月	6月	8月
時間数	4時間	4時間	4時間	6泊7日（8/6～8/12予定）
単元	・人工知能を社会問題解決にどのように利用するか？	・デザインシンキングを利用し社会問題を解決する	・アプリモックのつくり方 基礎：社会問題を解決するアプリ	米国シリコンバレー訪問 ・社会問題の解決を図るベンチャー企業やスタンフォード大学を訪問予定。 ・スタンフォード大学では、日本にイノベーションを起こすことを担当する主任研究員との対話などを予定。 ※詳細確定次第、ホームページに掲載。
	人工知能で利用される言語パイソンの基礎学習をMOOCSで			

ターム	後期（教室内+訪問研修）		
大テーマ	リーダーシップ実践+「テクノロジーと社会」課題解決発表		
月	10月	11月	12月
時間数	4時間	4時間	4時間
単元	・人工知能基礎：ベイズ統計学の考え方と実習（Moocs宿題）	・簡単なアプリ開発	・テクノロジーを利用した社会課題解決発表と一連の経験のエッセイ完成
	統計プログラミング言語Rの基礎学習をMOOCSで		

【開講場所・日時】

igsZ 渋谷	4月	5月	6月
	15日（土） 15～19時	13日（土） 15～19時	24日（土） 15～19時
梅田周辺	4月	4月	6月
	1日（土） 15～19時	22日（土） 15～19時	17日（土） 15～19時

※梅田の会場は受講者に個別にご連絡します。

※「海外研修とのセット受講」が“必須条件”となります。

※上記は現時点での予定であり、変更になる場合があります。海外研修を含む最新情報は、確定次第、ホームページ等でお知らせします。

【対象学年】新高1～新高3（2017年3月現在の中3生含む）

【募集生徒数】東京・大阪 各15名（合計30名）

【応募方法】論文選考による選抜

- 論文課題：「テクノロジーを利用して、あなたはどのような社会変革を行いたいですか？」
(800～1,200字)
- 提出方法：email送付（Word文書添付）
- 提出先：academy@iglobalsociety.com
- 提出締切：**<最終締切> 2017年3月15日（水）**
- 選考結果通知：**2017年3月25日（土）**

※2016年度「福原アカデミー」受講生の方（渋谷・梅田）が継続受講される場合は、論文選考はございません。そのまま継続受講できます。

【受講料】（税込）①前期 50,000円 ②後期 50,000円 ③海外研修 60～70万円（予価）

※③の価格は現地でのプログラムや為替相場により変動します。確定次第、受講者にご連絡します。

※①前期（4月）、②後期（10月）、③海外研修（7月）の3回に分けてご請求の予定。

お問合せ先：（株）igsZ 総合案内

TEL：03-3406-2255（受付時間：火～土 12:00-20:30）

FAX：03-3406-2256 Email：info@iglobalsociety.com